

平成26年 姫路港沖タンカー爆発事故に伴う油流出への対応

- 平成26年5月29日(木)9:20頃に発生したタンカー爆発事故により、油流出が発生した。
- このため、第五管区海上保安本部からの要請を受けて、5月29日(木)から6月1日(日)の間、海面清掃兼油回収「Dr.海洋」、「クリーンはりま」にて油水およびスラッジの回収、浮遊油への放水拡散を実施し、播磨灘の水質環境を保全した。
- 上記期間中に油水を約100L、スラッジ(吸着マット含む)を70L袋(3~4割詰)50袋分回収した。

炎上するタンカー



浮遊するスラッジ(劣化油)



浮遊する油(第五管区海上保安本部撮影)



コンテナ式ゴミ回収装置による
スラッジ(吸着マット含む)の回収



海面清掃兼油回収船による放水拡散



マストを水面に出した状態で沈没

